

令和7年 東青りんご情報 第11号

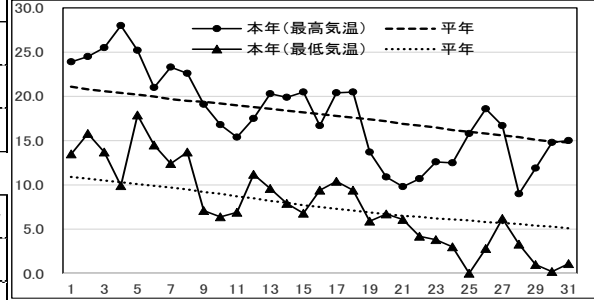
令和7年11月6日発行 東青農業普及振興室

果実横径 (cm)

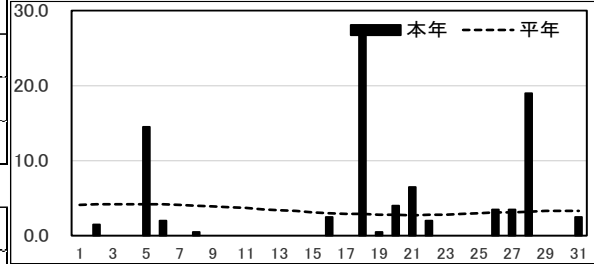
地点	品種	年次	10/11	10/21	11/1
青森市 浪岡 北中野 (県生観)	ふじ	本年	8.5	8.5	8.7
		平年	8.5	8.6	8.7
		前年	8.9	9.1	9.2
		平年比	100%	99%	100%
青森市 田茂木野	ふじ	本年	8.5	8.6	8.6
		平年	8.7	8.9	8.9
		前年	9.1	9.2	9.3
		平年比	98%	97%	97%
黒石市 りんご研	ふじ	本年	8.3	8.5	8.6
		平年	8.7	8.8	8.9
		前年	8.7	8.8	8.9
		平年比	95%	97%	97%

※平年値：浪岡北中野のふじは平成13年～令和6年の平均値、
王林は平成18年～令和6年の平均値。
田茂木野のふじは令和4年から調査場所変更のため参考値（平成8～令和3年の平均値）。
りんご研究所は2001～2020の平均値。

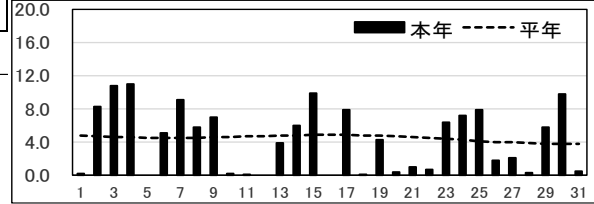
10月1日～10月31日気象（黒石アメダス）
<平均気温 (°C)>



<降水量 (mm)>



<日照時間 (時間)>



【概況】

11月1日における「ふじ」の果実横径は、浪岡、田茂木野ともに平年並から平年をやや下回った。
10月の平均気温は、平年に比べ青森が0.2℃、黒石が0.1℃高かった。降水量は、平年比で青森が80%、黒石が84%であった。日照時間は、平年比で青森が89%、黒石が111%であった。

ふじの肥大量 (cm)

地点	年	10/21～11/1
青森市 浪岡 北中野	本年	0.2
	平年	0.1
	前年	0.1
青森市 田茂木野	本年	0.0
	平年	0.0
	前年	0.1
黒石市 りんご研	本年	0.1
	平年	0.1
	前年	0.1

1 作業の進ちょく状況

・晩生種の収穫作業が行われている。有袋ふじは10月25日頃から、無袋ふじは10月29日頃から始まった。

2 病虫害の発生状況

・ナンマルカイガラムシの被害果実が見られている。
・ビターピットやつる割れの発生が見られている。

3 今後の作業（重点作業）

・無袋ふじは果実熟度が平年並だが、収穫遅れにならないよう適期収穫に努める。
・果実疫病の感染を防ぐため、果実に泥が付着しないように注意する。
・モモシクイガ被害果を流通させないために、収穫した果実は選果時に徹底して選別する。
・野ネズミ対策は積雪前と消雪後が効果的なので、忌避剤や殺そ剤、プロテクターなどの資材を用いて対策する。
苗木や若木、わい性台木は被害を受けやすいので、防止対策を徹底する。

○「ふじ（無袋）」果実熟度

(りんご研究所、11月6日)

年	果重(g)	硬度(lbs)	糖度(%)	酸度	ヨード反応	着色指数
本年	359	13.9	14.5	0.342	2.0	3.5
平年	357	14.7	14.5	0.381	1.8	3.8
前年	351	13.8	15.5	0.343	1.7	3.5

○「ふじ（無袋）」の収穫時の標準指数

糖度 (%)	ヨード反応	硬度
13.5以上	2以下	13～16

注1 着色指数：指数0～5（大きい数値ほど着色良好）

注2 ヨード反応：指数0～5（小さい数値ほどでんぷんが少ない）

～ツキノワグマ出没警報発令中～県内のクマ出没件数は過去最多を更新！

人身被害がいつ発生してもおかしくないため、
鈴やラジオで音を出しながら作業する、収穫物を放置しない等、
細心の注意と対策を！！